

人権課題	① 女性	② こども	③ 高齢者	④ 障がい者	⑤ 部落差別(同和問題)	⑥ アイヌの人々	⑦ 外国人
	⑧ 本邦外出身者に対する不当な差別的言動		⑨ 感染症の患者等	⑩ ハンセン病患者・元患者及びその家族		⑪ 刑を終えて出所した人及びその家族	
	⑫ 犯罪被害者及びその家族		⑬ 北朝鮮当局によって拉致された被害者等	⑭ 性的マイノリティの人々		⑮ その他	⑯ 人権一般

※人権課題の分類は、令和7年6月、国が策定した「人権教育・啓発に関する基本計画(第二次)」によります。

地域	人権課題																氏名・名称	活動内容(表記は、登録者・団体の登録票による)	ホームページ アドレス
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯			
東信	○	○					○										澁谷 高子	(有)TTS代表取締役、英語・韓国語の翻訳・通訳、英会話スクール、自治会での講演	https://www.tts-ueda.com/languagecafe
東信		○		○													社会福祉法人かりがね福祉会 小林彰	障がい児・者の生活支援、就労支援 相談、助言、協力活動 社会福祉法人かりがね福祉会理事長 社会福祉法人 恵仁福祉協会理事長	http://www.karigane.or.jp/
南信		○															園長 西村 武	児童養護施設長として、子どもの虐待防止・権利擁護に関する活動	http://www.osahime.or.jp
南信	○	○					○										宮坂 久美子	異文化理解コミュニケーション、国際理解教育、セルフ・エスティーム、絵本	
南信		○	○	○												○	社会福祉法人 日本聴導犬協会	聴覚障がいまたは肢体障がいのある方々への聴導犬・介助犬の無料貸与。聴導犬・介助犬の普及啓発活動としてのデモンストレーションや講演会(有料)、学校の総合的な学習への情報提供。2023年2月から長野県中央募金会のご助成による無料「オンライン授業:『福祉および障がい支援:聴導犬・介助犬ってどんなことをするのか?』」をご希望の小学校様とさせていただきます。ぜひ、ご応募いただきたく、よろしく願いいたします。犬を飼っている65歳以上のシニアの方に訓練方法をご指導して、ご自身で訓練をして愛犬が日常のお手伝いができるようにする「シニアサポート犬」の活動もさせていただきます。	https://www.hearingdog.org.jp
南信		○															小林 まゆみ (おひさま助産院)	「大切なあなたに伝えたい命の話」という演題で、命の大切さと一人ひとりがかけがいのない存在であることについて学び合います	http://ohisama5884.jimdofree.com
南信		○		○													高橋 泰宏 (NPO法人子ども・若者サポートはみんぐ)	こどもの権利や不登校、ひきこもりの体験談を基にした講演、個別相談等の実施 生きづらさ、社会とのつながりにくさに悩む若者の居場所「おるら」ピアスタッフ 飯島町登録ひきこもりサポーター 長野県自立支援協議会委員、飯田市社会福祉審議会障がい者福祉分科会委員 長野県障がい者ピアサポート研修講師・ファンリテーター 精神障がい当事者の体験談を伝える講演や授業、研修等の実施 精神障がい者のピアサポート推進、差別・偏見をなくす権利擁護や普及・啓発活動(長野県ピアサポートネットワーク役員、ピア南信しあわせの種メンバー、精神障がい者ピアサポート専門員) WRAP(元気回復行動プラン)によるセルフケア体験ワーク、コミュニケーション講座等	
中信		○		○													大池 幸一郎	障がいのある人の相談、地域生活援助、障がいのある人が自らの体験を語る講演会等の啓発活動 「いじめ」問題に関する講演	
中信		○															岸田 幸弘	人権教育研究推進指定校での指導や各種教員研修での指導として、いじめの防止のために「対人関係ゲーム」を通じたより良い人間関係と学級集団づくりについて、ゲームの実際を交えながらの講演活動	
中信		○	○	○	○			○								○	横山裕美	絵本に込められた作者の思いを、読み聞かせを通して人権(命)の大切さを伝える。	

人権課題	① 女性	② こども	③ 高齢者	④ 障がい者	⑤ 部落差別(同和問題)	⑥ アイヌの人々	⑦ 外国人
	⑧ 本邦外出身者に対する不当な差別的言動		⑨ 感染症の患者等	⑩ ハンセン病患者・元患者及びその家族		⑪ 刑を終えて出所した人及びその家族	
	⑫ 犯罪被害者及びその家族		⑬ 北朝鮮当局によって拉致された被害者等	⑭ 性的マイノリティの人々		⑮ その他	⑯ 人権一般

※人権課題の分類は、令和7年6月、国が策定した「人権教育・啓発に関する基本計画(第二次)」によります。

地域	人権課題																氏名・名称	活動内容(表記は、登録者・団体の登録票による)	ホームページ アドレス
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯			
北信		○															塚原 成幸 (道化師、紙芝居実演家、社会福祉士、絵本専門士)	道化師として30年以上のキャリアを持ち、舞台創作の他、医療や福祉の現場で臨床道化師として活動を行ってきた。現在は、本気で子どもと遊べる保育者の養成に取り組んでいる(専門は児童文化論)。また、笑いやユーモアをテーマにした各種の講演会やワークショップを多数実施している。	
北信		○															NPO法人 子ども・人権・エンパワメント CAPながの	CAPとは、子どもたちが、いじめ・虐待・誘拐・性暴力…といった様々な暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。 ①子どもワークショップ 発達段階に応じた寸劇などを通して、暴力から身を守るためにできる選択肢を伝えます。子どもたちの「自分を大切に する気持ち」を高め、生きる力を引き出すプログラムです。 ②保護者(地域のおとなも含む)ワークショップ 子どもたちの自尊感情を高めるために、周りのおとなができること、そして、子どもたちの話を聴けるおとなになるためにできることを考えます。 ③教職員ワークショップ 虐待を受けた子の心理やいじめへの対応を通して、子どもたちのSOSをキャッチするためにできること、子どもたちと信頼関係を築くためにできることを考えます。	http://i-capta.org/index.html
県外		○															登天ポール (人権教育エンターテイナー)	『いじめが社会問題となった2006年10月から「もっとハッピーで行こう」といじめ撲滅をパフォーマンスで訴え続けている。 2007年には212日にわたって、いじめ撲滅全国行脚を敢行。講演会ではまるで一人ミュージカルを見るような演出に工夫を凝らし、全国行脚の体験から、なぜいじめはいけないのか、なぜ命は大切なのかを歌・踊り・映像を交え、エンターテインメント性豊かに訴える。「考えること」よりも「感じること」を大切にしたい人権コンサートです。 県内実績は、白馬村立白馬中学校、麻績村筑北村学校組合立筑北中学校、塩尻市立丘中学校、下條村立下條中学校、千曲市立更埴西中学校、伊那市立西箕輪中学校、伊那市立西箕輪小学校、小諸市立小諸東中学校、長野市立中条中学校、長野市立篠ノ井東中学校で講演。(2026年1月現在、小学校 202校 中学校 257校 生涯学習76施設、計535講演) 経歴 2012年9月 日本青年会議所「人間力大賞」特別賞受賞 2012年12月 NHK「おはよう日本」にて特集放送 2013年10月 内閣府青年社会活動コアリーダー育成プログラム英国派遣』 2017年～現在 大阪府豊中市こども未来部「出前講座」講師3人の一人として選出	http://toutenpaul.com/